

# HR,HRB

# 安全ホイストリング

標準 在庫品 **RHS** 耐熱 200°C

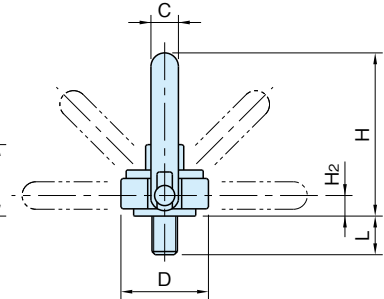
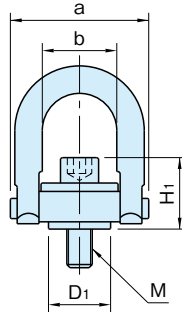
Jergens



HR



HRB



タイプ	本体
HR	SCM440 四三酸化鉄皮膜
HRB	SCM440 ニッケルコーティング

## ★One Point

本体が360°回転、リングが180°前傾します

\* HR42、HR48、HR64、HRBは受注製作品

安全率 5 : 1

四三酸化鉄皮膜	ニッケルコーティング	M	L	a	H	C	D	b	H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	D <sub>1</sub>	許容荷重 (kN)	質量 (kg)
品番	品番												
HR 6	HRB 6	M 6×1	12						24			2	0.15
HR 8	HRB 8	M 8×1.25	12.5	46.7	67.8	9.7	□25.4	21.8	26	8.7	19	4	0.17
HR10	HRB10	M10×1.5	17.5						28			4.5	
HR12	HRB12	M12×1.75	19	89.4	123	19	57.3	44.7	43.5	15.7	38.1	10.5	1.1
HR12L	—								170.7			1.3	
HR16	HRB16	M16×2	29	123	170.7				47.5			19	1.1
HR16L	—								123			1.3	
—	HRB20S	M20×2.5	34	130.6	203	25.4	82.7	71.1	51.5			21.5	1.2
HR20	HRB20								163			3	
HR20L	—								64.5	19.4	58.7	30	3.3
HR24	HRB24	M24×3	37	163	42	3.1							
—	HRB30S	M30×3.5	46	165.1	221.7	31.7	104.5	88.9	82.5	25.3	81	70	6.3
HR30	HRB30												66
HR36	HRB36	M36×4	68	217.2	316.7	44.4	133.7	114.3	106			110	15.5
HR42	HRB42	M42×4.5	88						112			33.3	106.4
HR48	HRB48	M48×5	88						118			135	16.8
HR64	HRB64	M64×6	96	297.6	419.1	57.15	185.7	152.4	152	48.5	146	225	40

## 関連製品ページ

- ・アルミニウム等の軟らかい金属のワークにはサイドからリフティングする **HR-SP** サイドプルホイストリングをお勧めします。(P. 2158 参照)
- ・別売品にて万一ボルトが損傷した時の交換部品 **HR-A**、**HR-B** ボルトキットがございます。(P. 2154 参照)

## 技術データ

耐熱温度 max. 204°C

## 付属品

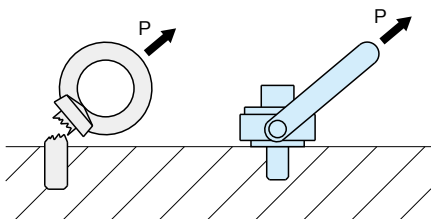
- ・ボルト(取付済)…1本
- ・取扱説明書/テスト証明書…1式

## 特長

- ・横への負荷がかかってもリングが倒れて、無理なくリフティングできます。(本体:360°回転、リング:180°前傾)

### ■アイボルト

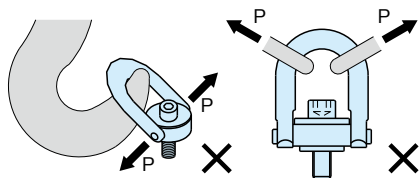
### ■安全ホイスリング



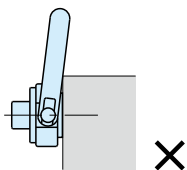
- ・天吊り、横吊りなど、どのような方向に吊しても許容荷重は変わりません。
- ・構成部品全てを磁気探傷検査にて品質を保証します。
- ・ボルトは裏側からEリングで固定しています。
- ・腐食防止品 **HRB** はニッケルコーティングにより **HR** と比べ腐食防止効果が10倍以上あります。

## 注意事項

- ・本体が360°自由に回転できる場所に必ず設置してください。
- ・製品上部には、許容荷重・締付トルクが刻印されています。
- ・重量物の製品取付け穴は、重量物の面と垂直になるように加工してください。また製品取付け面は、製品が密着できるように平らにしてください。
- ・ボルトの特殊長さにつきましては別途お見積りいたします。
- ・**HR42**、**HR48**、**HR64**、**HRB** は受注製品ですので、納期は別途お問い合わせください。
- ・リング径より大きなフックの使用や、左右に引張る等のリングが広がる方向への力はかけないでください。



- ・リングが角に当たらないようにしてください。



## 使用例・使用方法

角度がついた使用ではホイスリングにかかる負荷荷重が変わります。(負荷荷重<許容荷重としてください)

### ■計算式

$$P=W/N/\sin\theta$$

- P:負荷荷重(kN)
- W:ワーク重量(kN)
- N:吊り本数(本)
- $\theta$ :吊り角度(°)

例) ワーク重量:20kN、吊り本数:2本、吊り角度:45°  
での負荷荷重  $P=20/2/\sin45^\circ=14.142\text{kN}$

